

# 水稻育苗用ロックウールマットの効果確認試験

JA月形町

米林 信廣



5月18日



5月18日



5月18日

## 試験目的

水稻育苗用ロックウールマットの効果確認

## 試験作物 及び品種

水稻

## 試験資材 及び数量(規格)

こめパワーマット薄物 13mm 60枚

## 慣行資材

培土

## 栽培方法

### 定植日

慣行区:4月  
試験区:4月

## 資材使用期間

4月中旬～

## 試験結果

- (1)作業性について(慣行品との比較)  
軽く作業はしやすい
- (2)作物の生育状況または、収穫への影響  
育苗時は問題なく生育した。  
移植時に軽すぎて田植え機のすべりが悪く、パワーマット自体を重くするため灌水して再度してみたが植えることができなかった。
- (3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について  
【優位点】：軽く作業しやすい。  
【問題点】：軽いことによる定植作業改善が必須なこと。
- (4)資材の強度・耐久性・崩壊性について  
特に問題なし

## モニター感想

播種や水管理などは気を付けたため、育苗時は問題なかった。

定植する際に箱が軽すぎて植えることができなかった。これによる改善ができれば使用していきたい。

## JA担当者の感想(資材課 松川課長)

生産者はこめパワーネットの使用に意欲的に取り組んでいた。

田植え時に問題が発生してしまい改善策が必要と思われる。

本来であれば機械メーカーと連携して問題解決できる体制が構築できると良いと考えています。

## 今後の使用について

改良して欲しい。

1 養分フィルム

2 敷設フィルム

3 製地フィルム

4 マルチ

5 不織布

6 育苗資材

7 防虫ネット

8 畝間資材

9 ICT機器

10 その他